

そうけい、いま、つくってます！！



総合計画（そうけい） 知ってますか？

既存の枠組みにとられない！

芦屋市職員ワーキングチーム
（職員WT）では

芦屋市をもっと魅力的なまちに
したいとの思いから、若手の職員
を中心に随時、集まっています。

第3回職員ワーキングチームでは、
大学生アンケート、市民意識調査、
総合計画の認知の必要性をテーマ
に、職員同士で対話やワークを行
いました。

大学生アンケートの回答内容について意見交換しました。

あなたがもし市長だったら、どんな ことに取り組みますか？

第3回職員WTでは、昨年実施した大学生アンケートの「あなたがもし市長だったら、やってみたいこと、取り組んでみたいこと」という設問に着目しました。

職員各自が、学生の回答を確認した上、芦屋市で実現可能な取組や面白そうなことを検討し、職員同士で意見交換を行いました。



主な意見は以下の通りでした。

主な意見	内容
若者活躍	大学生が主体的にイベントの企画・運営ができる仕組みや場づくり。
子育て支援	住宅取得支援。 放課後の子どもの過ごし方への支援。 商業施設内の遊び場整備。 ベビーカー等のバリアフリー・路面整備。
施設整備	学生が通いやすい価格帯の飲食店・カフェや、娯楽施設を増やす。
イベント	市民の交流が生まれるイベントの実施。

市民意識調査の回収率向上策を検討しました。

市民意識調査に回答したくなるには、 どうしたら良いだろうか？

次に、市民意識調査の回収率をさらに上げるための工夫について議論しました。

意見交換の中では、アンケート内容の簡素化や回答フォームの工夫のほか、回答内容が施策に反映されていることの見える化、イベントでの配布・回収を行う、回答特典の付与など、様々な提案がありました。



最後に、若者の総合計画に対する認知向上に向けた取組について議論し、策定過程への若者の参画、ゲームやワークショップを通じた興味喚起、SNSや公共交通機関への広告掲載による周知などの意見が出されました。次回は、第2・3回総合計画審議会の開催について紹介いたします！

現行の芦屋市総合計画はこちら
・第5次総合計画前期基本計画
（第2期創生総合戦略）



前回のバックナンバーはこちら

